

# 岩国総合高校だより

「見つけよう夢 見つけよう未来」

発行日 平成29(2017年)5月25日  
発行者 山口県立岩国総合高等学校  
校長 金石芳朗  
TEL 0827-31-6155  
HP <http://www.iwakunisogo-h.ysn21.jp>

## 平成29年度PTA・教育後援会総会、体育文化後援会総会 新体制スタート

5月14日(日)の午後、平成29年度PTA・教育後援会、体育文化後援会総会を開催しました。総会では、新役員が決まり、新体制をスタートしました。

PTA・教育後援会総会では、末松晃一会長の退任を受けて、新たに八木敦浩新会長、國廣将史新副会長が選出されました。併せて嶋村絵里副会長が再選出されました。また、4人の常任委員、2人の監査委員、13人の地区委員、14人のクラス委員が選出されました。八木新会長は、PTA活動の更なる活性化と協力を呼びかけられました。金石校長は、年度当初の学校の状況、今後5年間の中期ビジョン、今年度重点をおいて取り組むチャレンジ目標である「主体的に学ぶ力を身に付ける」などについて説明をしました。

続いて行われた、体育文化後援会では、的場敏会長と横道恵美子副会長の退任を受けて、末松晃一新会長と高原誠子新副会長が選出されました。末松新会長は、部活動の更なる活性化のために、より一層の支援を行いたいと挨拶されました。

【末松晃一前PTA会長】



【八木敦浩新PTA会長】



【金石芳朗校長】



## 1年次生 ピアセミナー

1年次生は、4月27日(木)、28日(金)の一泊二日で、由宇青少年自然の家において、ピアセミナーを行いました。このセミナーは、1年次生に早く学校に慣れてもらうための合宿です。

1年次生は、飯ごう炊飯やウォークラリーなどの体験活動を通して、友達づくりをしたり、本校の特色を学んだりしました。



## 教職員 第1回教員研修

5月17日(水)の午後、第1回教員研修(全体会)を実施しました。研修内容は、学習面、生活面、進路面における、3年間で育てたい生徒像を、ワークショップ形式のグループワークで話し合っって作成しました。

笑顔と笑いの中で、生徒の夢の実現に向けた、実りの多い研修が実施できました。



## 人事異動のお知らせ

### 【アンデリュウ リディアード 先生】

- ・担当教科: 英語科 ALT
- ・期間: 5/15 から 5週間
- ・国籍: イギリス
- ・経歴: イギリス海軍、IT会社社長、山口県内ALT等
- ・挨拶: 一緒に楽しく英語を学びましょう。



### 【運動会及び授業公開週間の御案内】

◎6月10日(土)に、運動会を開催します。保護者や地域の方々の御来校をお待ちしています。雨天による順延は翌日のみ。

◎6月19日(月)～6月23日(金)は、公開授業週間です。保護者や地域の方々の御来校をお待ちしております。是非、本校生徒の学習に取り組む姿を御覧にな

### 【6月の予定】

6月3日(土)・4日(日) 高校総体山口県予選  
6月10日(土) 運動会  
6月19日(月) 学校評議員会  
6月19日(月)～23日(金) 公開授業週間  
6月21日(水) 2年 校外学習  
6月29日(木)～7月5日(水) 第2期考査

## 今年度のチャレンジ目標「主体的に学ぶ力を身に付ける」を叶える方法

今日は、今年度のチャレンジ目標である「主体的に学ぶ力を身に付ける」～その副題として学習習慣の確立と考える力の向上～、これをどのようにしたら叶えることができるかについて話します。

人の心と行動を研究する学問である心理学では、地球上で様々な環境の変化に適応して生き延びてきた人間には、元々、知的な好奇心で、自発的に自分を賢くする力が備わっていると言われていました。

主体的に学ぶ力を付けるためには、この自分を賢くする力を、うまく引き出せばいいのです。

これを引き出すためには、心理学で言う「内発的な動機づけ」、つまり、学ぶことそのものをおもしろいと感じて、学ぶことの意義を実感して学ぶといった、心の内から湧き出てくる動機づけを用いることが効果的です。

その典型的な方法は2つあります。それはチャレンジ目標の副題の2つに関係しています。

一つ目は、学習の習慣を確立することです。そのためには、授業の予習と復習をしっかりとすることです。

予習をすることによって、授業の見通しがたち、授業がよく分かります。また、復習をすることによって、授業で習ったことが定着して、覚えることができます。朝学のスタディーサプリの動画視聴をして、小テストを頑張ることも大事です。そして、それが習慣化すると学ぶことが楽しくなります。

もう一つは、考える力を向上させることです。そのためには、常日頃から、物事の意味や意義を考えることが大切です。そして分からないことがあれば、「なぜ」という疑問を投げかけて、それを解決しようとするのが重要です。

できれば、予習をしているとき、新しい単語や公式が出てきたときにその語源や意義を考えてみてください。例えば、ニューヨークはなぜニューヨークなのか、質量保存の法則とはどのようなことを言うのかなど、なんでもいいと思います。深く考えれば、どんどん学ぶことへの意欲が高まります。

それでは、早速、今日から、予習復習をしっかりと学習習慣を確立し、「なぜ」という疑問によって物事を深く考え、今年度1年間で主体的に学ぶ力を確実に身に付けましょう。

私たち教員も分かる・できる・楽しい授業めざして授業を改善して、しっかりと皆さんを支えます。ともに1年間頑張りましょう。